

栄村復興支援機構「結い」 希望のたね通信

第 22 号

みなさん、こんにちは！「結いのしょ」です。

いよいよ雪が降り始めましたね！冬本番はもうすぐです。震災後、環境が変わってしまった中で冬を迎える方も沢山いらっしゃると思います。お互い支えあいながら乗り越えていきましょう。もちろん私たちもお手伝いさせて頂きますので、少しでも困ったことがあれば相談して下さいね。結いでは除雪のお手伝いや、皆さんが集まってお話しできる場を提供できればと思っています。

結いの最近の活動では、16日に月岡公民館でJA女性部の皆さんと一緒にそば料理作りを行いました。お母さん方の元気づくりの応援になればと思ってお手伝いさせて頂き、楽しく美味しい時間を過ごしました。栄村産のそば粉を利用した早そば、クレープのようにうす焼きしたそばガレット、そばガレットを応用したおやつなどを作りました。レシピだけでなく、地元産の食材にも注目して頂き日々のメニューに活用してもらえたら嬉しいですね。明るいお母さん方が集まると自然と笑顔が増えます！こうした機会をこれからも継続していきたいです。



ボランティアさんの活動では、リフォームや新築された方への引越し作業が続いています。結いのしょとして登録した方も気持ち良く仕事をして頂いています。なんと先日には奈良から来た若き女性が、夜行バスを乗り継ぎ漫画喫茶で仮眠。そして栄村に一日支援をして再び夜行バスで帰るとの事でした。本当にありがたいと思います。こうして栄村の事を想ってはるばる足を運んで下さる方は他にも沢山いらっしゃいます。

活動を終えた結いのしょから感想を聞くと、「支援しに来たけれど、逆に村の人から元気をもらった」とおっしゃる方や「結いの皆さんもお体に気をつけて頑張ってください」と励まして下さる方もいらっしゃいました。心から栄村を応援していますという気持ちも伝わってきます。引越しや片付けのニーズに加え、薪割りの支援も行おうようになります。結いは本当に何でもやりますよ！なるべく村内の皆さんの生活に沿った支援を心がけていきます。

栄小 6 年生による復興イベント開催

12月1日に横倉地区の仮設集会所で栄小6年生による復興イベントが開催されました。仮設住宅に住む方の「子どもたちの元気な声が聞けると賑やかで良い」といったお話をきっかけに、生徒さんたちが自ら企画・運営を行いました。当日は8名の方にお越し頂き、ゲームやお茶飲みなど楽しい時間を過ごしました。寒さが厳しくなっていますが、こうして人が集まって笑ったり一緒に何かをすることで心から温まること出来るのではないかと思います。6年生の皆さんも、この日のために色々考え練習を重ねてきたそうです。結いでは外から応援させて頂きました。6年生のアイディアや行動力には驚かされました。みんな相手の事を思いやって行動できる優しい子たちです。そんな子どもたちを村全体で温かくで見守ってあげたいですね。



「結いのしょ」に手伝ってもらいたいこと・相談したいことがあったら…？

→「結い」に直接お越しいただくか、お電話をください。お名前やお手伝いの内容をお伺いします。

栄村復興支援機構「結い」

(8:30~17:00)

場所：森宮野原駅交流館 2 階

電話：050-3583-2122